



# 防災だより

(発行元) 愛南町消防本部防災対策課 Tel.72-0131



## 6月は土砂災害防止月間です。

がけ崩れ、土石流、地すべりなどの土砂災害は、一瞬にして多くの人命や、住宅などの財産を奪ってしまうおそろしい災害です。特に、土砂災害警戒区域などにお住まいの方は、前兆現象などに十分注意し、早めの避難を心がけてください。

### 土砂災害から身を守る3つのポイント

#### ①台風や大雨に備えて

- ・お住まいの場所や勤務先などが土砂災害警戒区域か確認する。

#### ②雨が降り始めたら

- ・土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意する。

#### ③豪雨になる前に

- ・大雨時や土砂災害警戒情報が発表された時、夜間に大雨が予想される時は早めに避難する。



### 土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域

いのちや暮らしを守るため、土砂災害防止法に基づき、土砂災害への注意や警戒が必要な区域として愛媛県が土砂災害（特別）警戒区域を指定しています。

### 土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害発生の危険性が高まったときに、町の避難情報発令の判断材料や、住民の皆様の避難行動の参考となるよう、県と気象台が共同で発表する防災情報です。

土砂災害（特別）警戒区域や土砂災害警戒情報は下記のホームページでも確認できます。

えひめ土砂災害ポータル

検索

<https://www.sabo.pref.ehime.jp/>



# 災害に備えて

防 災  
コ ラ ム

## ～寝袋の選び方編～

「防災用品購入補助事業」を使って寝袋を購入するときに「どの寝袋を選んだらいいの?」と迷った方もおられるはず・・・

それぞれの特徴を紹介しますので、選ぶ際のご参考にしてください!

| 寝袋の形状                                     |   |  |
|---|---|--|
| マミー型                                      | 封筒型   | エッグ型                                   |
| コンパクトで軽量<br>保温性が高い<br>寝返りがしにくい<br>価格がやや高め | 価格が手ごろ<br>圧迫感が少ない<br>連結可能<br>かさばる<br>保温性が低い | 価格が手ごろ<br>保温性は中程度<br>(マミー型と封筒型の中間的な性能) |

| 寝袋の中身の素材   |   |
|--|---|
| 化学繊維   | ダウン   |
| 価格が手ごろ<br>メンテナンスが簡単(洗濯機 OK)<br>重く、かさばりやすい<br>保温性はあまり高くない | 軽く、へたりにくい<br>非常に高い保温性<br>価格が高い<br>メンテナンスには専用の洗剤が必要<br>水や湿気に弱く、手入れをしないとカビやすい |

災害時に使うなら  
 手入れの容易な  
 化学繊維がオススメ!

## 寝袋の快適温度・限界温度とは?

快適温度は暖かく快適に眠ることができる温度。

限界温度はジャケットなどを着込むことにより何とか使用できる温度。

基本的には快適温度が、夏は 10～15 度、冬は-5 度以下、

3シーズン(春夏秋)は-5～5 度を選びましょう。

※その日の最低気温-5 度=快適温度がベスト!



## 使うときはマットとセットで使おう

地面がフラットであるかどうかで、寝やすさや疲労の取れやすさが全く異なります。そのため、寝袋を使うときにはインフレーターブルマットなど、厚みのあるマットを敷くのがおすすめです。



←防災用品購入事業について  
 (愛南町ホームページ QR)

防災用品購入補助事業のお問合せ先  
 愛南町防災対策課 TEL:0895-72-0131